

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【公開番号】特開2005-261930(P2005-261930A)

【公開日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【年通号数】公開・登録公報2005-038

【出願番号】特願2005-6692(P2005-6692)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月9日(2008.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に視認可能な状態で遊技を実行させる遊技機器と、  
遊技を行うための遊技媒体を受入可能な受入口と、  
該受入口から受け入れられた遊技媒体を案内する案内通路と、  
該案内通路を通る遊技媒体を検出すべく、当該遊技媒体の流れ方向に配置される複数の  
検出手段と、

前記各検出手段が遊技媒体の通過を検出した後に、所定の遊技開始条件成立に基づいて  
遊技終了条件成立までの間、前記遊技機器を駆動制御する制御手段と、

前記遊技機器による遊技の結果、所定の払出条件成立に基づいて所定数の遊技媒体を遊  
技者に払出す等の払出処理を行う払出手段と  
を備えた遊技機において、

前記遊技機器による遊技開始から終了までの間、及びその終了後の払出手段による払出  
処理実行中には遊技媒体の受入を不許可とすべく、遊技媒体の受入許可又は不許可を決定  
する受入決定手段と、

前記受入決定手段が前記遊技媒体の受入許可の決定をした場合に、前記各検出手段が遊  
技媒体を検出した検出順序を確認する検出順序確認手段と、

前記検出順序確認手段の確認結果が予め定めた検出順序と異なる場合に、当該結果を異  
常とみなして異常処理を行う第 1 異常処理実行手段と、

前記受入決定手段が前記遊技媒体の受入不許可の決定をした場合に、前記各検出手段の  
うち少なくとも 1 の検出結果を確認する検出結果確認手段と、

前記検出結果確認手段の確認する検出手段が遊技媒体の通過を検出した場合、当該結果  
に基づく情報を保持する保持手段と、

前記保持手段が前記情報を保持している場合、当該結果を異常とみなし、前記払出手段  
による払出処理が終了した後に異常処理を行う第 2 異常処理実行手段と  
を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記検出結果確認手段は前記複数の検出手段の全ての検出結果を確認するものであり、  
前記第 2 異常処理実行手段は前記複数の検出手段のうち何れが前記遊技媒体の通過を検出

した場合にも異常処理を行うものであることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。